



にぎわい東北

— つなげよう、ふるさとのチカラ

スーパーなまいにち。

イオンスーパーセンター

2017年10月6日

報道関係各位

イオンスーパーセンター株式会社

**イオンのブランド「トップバリュ」のお米づくりで食育体験
10/13（金）盛岡市立洪民小学校5年生の子どもたちが稲刈り体験
撮影取材のご案内**

イオンスーパーセンター株式会社（以下当社 本社：岩手県盛岡市 代表取締役社長：東尾啓央）は、JA全農いわて様と協力し、お米の栽培を通じた食育活動の一環として、10月13日（金）に、盛岡市立洪民小学校児童42名による稲刈り体験行事を実施いたしますのでご案内いたします。

この食育活動は、「僕たち、私たちのお米を育てよう！」として2008年より実施し、本年で10年目となります。イオンが盛岡市で生産委託するイオンのブランド「トップバリュ 特別栽培米 あきたこまち」のお米づくり・成育の観察・収穫を子どもたちに実際に体験してもらうことで、自然の恵みや食べ物を作る事の大変さ、大切さを学ぶ機会、地域の自然環境・産業・流通に関心を持つとともに、生産者のご苦労にもふれることができると考え、JA全農いわて様、JA新いわて様と協力し実現いたしました。

また、11月には収穫した「トップバリュ 特別栽培米 あきたこまち」を児童の皆さんに店頭にて販売体験していただく予定です。

当社では、これからも次世代を担う子どもたちに健全な食生活や食文化が継承できるよう、地域の皆さまとともに活動してまいります。

記

日 時 2017年10月13日（金）14：15～15：15

14：15～ 田んぼにて報道受付開始

14：30～ 田んぼ脇にて小学生による開会式

14：35～ 稲刈り作業開始（15：15終了予定）

場 所 盛岡市洪民字鶴塚55番地（洪民文化会館となり）

参加者 岩手県盛岡市立洪民小学校の5年生 42名（予定）

主催 JA全農いわて様 イオントップバリュ（株）イオンスーパーセンター（株）
以上



画像は昨年の稲刈りの様子です

【ご参考】

「トップバリュ 特別栽培米 あきたこまち」は、イオングループのPB「トップバリュ」の中で農薬や化学肥料、抗生物質、合成添加物の使用を抑えて作った農・水・畜産物と、それらを原料に作った加工食品のブランドです。トップバリュの農産物は、自然のもつ力を最大限に生かして生産され、おいしく栄養があり地球環境に優しいことをコンセプトとしています。